

エコアクション21 環境経営レポート



【 活動期間：令和7年1月～令和7年12月 】



発行日 令和8年2月27日



西野電機工業株式会社

環境経営レポート もくじ

(対象期間：令和7年1月1日～令和7年12月31日)

1. 環境経営方針
2. 会社概要及び認証・登録の対象組織・活動
3. 実施体制図
4. 環境経営目標とその実績
5. 過去3年間の実績とグラフ
6. 主要な環境経営計画の内容及び取組み結果の評価と次年度の取組内容
7. 環境関連法規制等の遵守状況並びに違反、訴訟の有無
8. 代表者による全体の評価と見直し・指示
9. 社会貢献活動の様子
10. SDGsとの関連及び取組状況の確認

1. 環境経営方針

基本理念

西野電機工業株式会社は、当社の事業活動（電気設備工事）を通じて、地球環境保全が人類共通の重要な課題の一つであることを認識し、地球環境保全に積極的に取り組み、持続可能な社会実現のために社会的責任を果たしていきます。

方 針

- (1) 当社の事業活動（電気設備工事）に関わる環境影響を常に認識し、社員一丸となって自主的・積極的に環境への取組と継続的な環境負荷の低減を図るため、以下の項目を環境管理重点テーマとして取り組みます。
- ① 二酸化炭素排出量の削減（総エネルギー使用量の削減）
 - ② 廃棄物の削減及びリサイクルの推進
 - ③ 水使用量の削減
 - ④ グリーン購入の推進
 - ⑤ 製品への環境配慮（電線のロス削減）
 - ⑥ 地域清掃活動等の社会貢献活動
 - ⑦ 若手の雇用
- (2) 事業活動に関わる環境関連法規、条例、その他の要求事項を遵守します。
上記の方針達成のために目標を設定し、定期的に見直し、環境経営システムを推進し、環境経営の継続的改善に取り組み、環境経営のステップアップを実践します。

制定日 平成22年10月15日

改定日①平成29年12月25日

改定日②令和 元年 5月 1日

改定日③令和 3年 5月 6日

西野電機工業株式会社

代表取締役 西野 彰一

2. 会社概要及び認証・登録の対象組織・活動

【 会社概要 】

- (1) 名称及び代表者名
西野電機工業株式会社
代表取締役 西野 彰一
- (2) 所在地
本 社 徳島県徳島市北田宮二丁目14番52号
倉庫・資材置場 徳島県徳島市北田宮二丁目571-1, 12
- (3) 法人設立年月日 昭和45年9月1日
- (4) 会計年度(1月1日~12月31日)
- (5) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先
環境管理責任者 総務部 中野 桂子
TEL: 088-632-5858
FAX: 088-632-6906
E-mail: info@nishino-denki.co.jp
- (6) 事業内容
建設業(電気工事業、電気通信工事業、消防施設工事業)
- (7) 事業の規模
- | | |
|-----------|------------------|
| 工事等の件数 | 52件 |
| 完成工事高 | 5.19億円/年 |
| 従業員 | 16名(2025年12月末時点) |
| 事務所面積 | 418㎡ |
| 倉庫・資材置場面積 | 150㎡ |

【 認証・登録の対象組織・活動 】

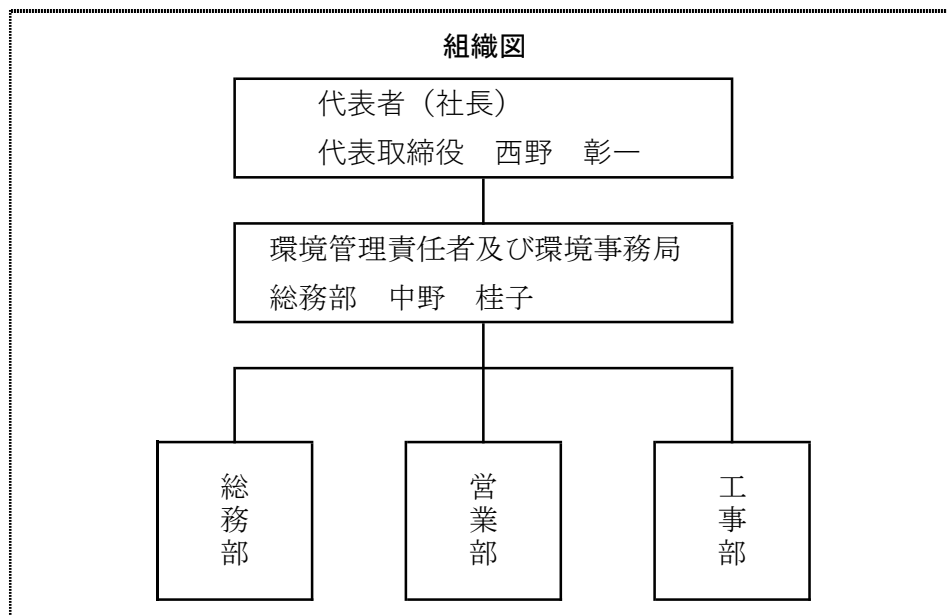
- (1) 対象組織
西野電機工業株式会社
- (2) 活動の範囲
建設業(電気工事業、電気通信工事業)
- (3) 全組織・全活動を対象とする

3. 実施体制の構築

作成日：平成31年1月10日

作成者：中野 桂子

改定日：令和 7年6月10日



役割・責任・権限

	役割・責任・権限
社長	<ul style="list-style-type: none"> 環境経営に関する統括責任 環境管理責任者を任命 環境経営方針の策定・見直し及び全従業員へ周知 代表者による全体の評価と見直しを実施 環境経営レポートの承認
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> 環境経営システムの目標／環境経営計画を策定、運用する 環境経営計画書を作成 環境経営の取組結果を代表者へ報告 「環境関連法規等チェックリスト」の確認及び遵守確認 環境経営レポートの確認
環境事務局	<ul style="list-style-type: none"> 環境管理責任者、EA21推進事務局 環境への負荷の自己チェック及び環境への取組の自己チェックの実施 環境経営計画の実績集計 環境関連の外部コミュニケーションの窓口 「環境関連法規等チェックリスト」の確認及び遵守確認 環境経営レポート作成及び公表
部門長	<ul style="list-style-type: none"> 環境経営計画の具体的な取組内容を実践し推進する。 現場において作業員への環境教育を推進する。 環境経営方針を理解し、環境への取組の重要性を認識し実践する。 環境に関する法令の整理及び周知指導 問題点の発見、是正、予防処置
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> 環境経営方針を理解と環境への取組の重要性を自覚 決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

4. 環境経営目標とその実績

【 環境経営目標（事務所、現場） 】

- (1) 平成30年度実績を基準として二酸化炭素排出量、電力使用量、燃料使用量、廃棄物排出量及び水使用量は、令和7年度に0.7%、令和8年度に0.8%、令和9年度に0.9%、令和10年に1.0%削減できるよう目標とする。
- (2) グリーン購入は事務用品(コピー用紙、ファイル)を対象とし100%とする。
- (3) 産業廃棄物は「リサイクル率の向上」を目標とし、(kg/年)→(%)に変更し、目標95%とする。

項 目		平成30年度 H30年1月～12月 実績(基準値)	令和7年度 目 標 基準比0.7%削減	令和8年度 目 標 基準比0.8%削減	令和9年度 目 標 基準比0.9%削減	令和10年度 目 標 基準比1.0%削減
二酸化炭素排出量(kg-CO2/年)		25,714	25,534	25,508	25,483	25,457
電力使用量 (kWh/年)		16,801	16,683	16,667	16,650	16,633
燃料使用量 (化石燃料)	ガソリン(L/年)	6,794	6,746	6,740	6,733	6,726
	軽油(L/年)	500	497	496	495	495
廃棄物	一般廃棄物(kg/年)	570	566	566	565	564
	産業廃棄物(%)	95	95	95	95	95
水使用量 (m3/年)		401	398	398	397	397
グリーン購入(コピー用紙、ファイル)(%)		100	100	100	100	100
製品への環境配慮(電線のロス削減)(%) 実使用数量(m)/購入数量(m)		95	95	95	95	95
社会貢献活動(清掃活動)		年5回	年5回	年5回	年5回	年5回
若手の雇用にむけての求人活動		年3回	年3回	年3回	年3回	年3回

備考 二酸化炭素排出係数 0.514kg-CO2/kWh（平成29年度四国電力）

【 1年間の環境経営目標とその実績 】 (期間：令和7年1月～令和7年12月)

項 目		目標値 (1年間) (R7.1月～R7.12月)	令和7年度 取組実績 (R7.1月～R7.12月)	達成率 (%)	評価
二酸化炭素排出量(kg-CO2/年)		25,534	14,276	179%	◎
電力使用量 (kWh/年)		16,683	13,667	122%	◎
燃料使用量 (化石燃料)	ガソリン(L/年)	6,746	2,803	241%	◎
	軽油(L/年)	497	280	178%	◎
廃棄物	一般廃棄物(kg/年)	566	146	388%	◎
	産業廃棄物(%)	95	100	105%	◎
水使用量 (m3/年)		398	250	159%	◎
グリーン購入(コピー用紙、ファイル)(%)		100	100	100%	◎
製品への環境配慮(電線のロス削減)(%) 実使用数量(m)/購入数量(m)		95	95	100%	◎
社会貢献活動(清掃活動)		年5回	年5回	100%	◎
若手の雇用にむけての求人活動		年3回	年3回	100%	◎

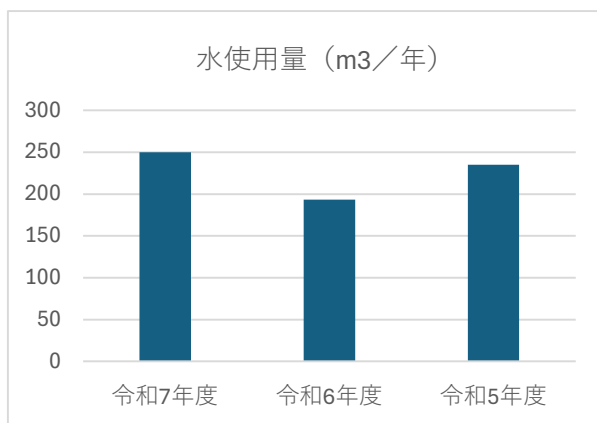
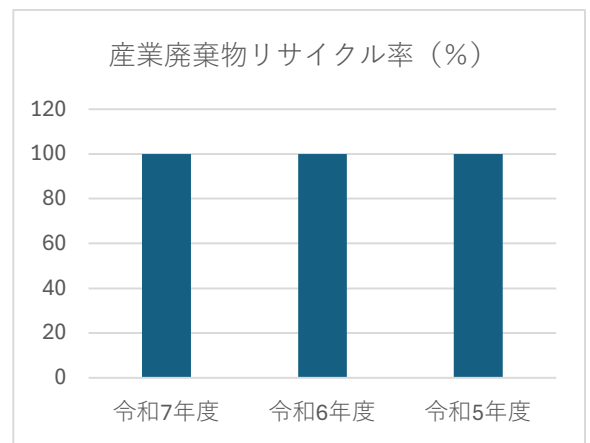
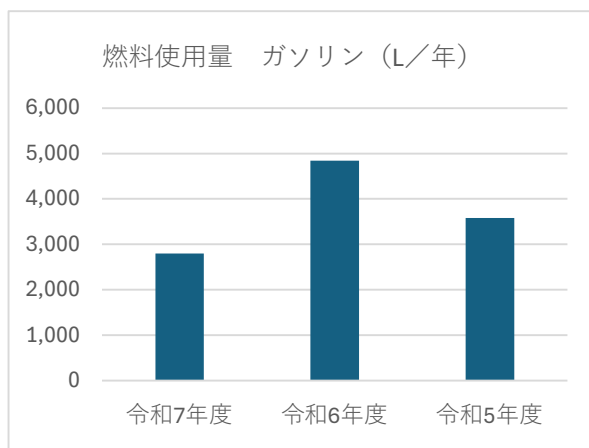
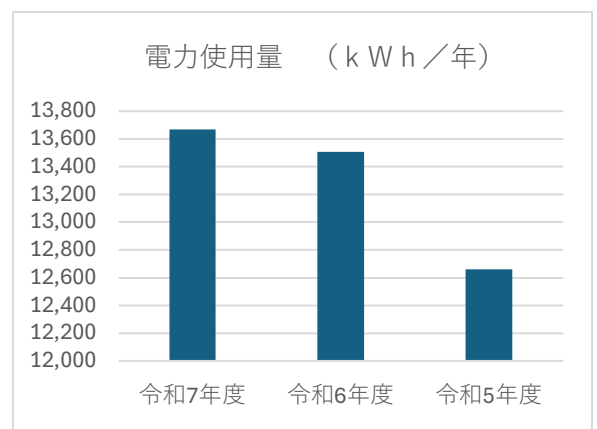
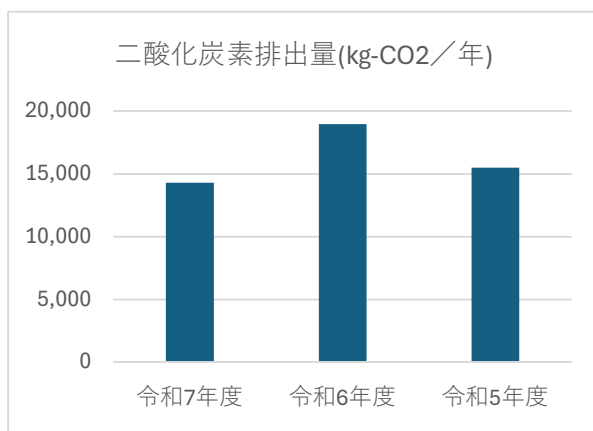
達成率(%)の評価 ◎100%以上 ○80%～100%未満 △50%～80%未満 ×50%未満

※化学物質については、例年使用実績がありません。

5. 過去3年の実績とグラフ

項目	令和7年度 取組実績 (R7.1月～R7.12月)	令和6年度 取組実績 (R6.1月～R6.12月)	令和5年度 取組実績 (R5.1月～R5.12月)
二酸化炭素排出量(kg-CO ₂ /年)	14,276	18,966	15,499
電力使用量 (kWh/年)	13,667	13,506	12,662
燃料使用量 ガソリン(L/年)	2,803	4,845	3,583
産業廃棄物リサイクル率(%)	100	100	100
水使用量(m ³ /年)	250	193	235

備考 二酸化炭素排出係数 0.514kg-CO₂/kWh (平成29年度四国電力)



6. 主要な環境経営計画の内容 取組み結果の評価と次年度取組内容

(令和7年1月～令和7年12月)

	取組項目	達成状況	評価と次年度の取組内容
二酸化炭素排出量の削減	電力使用量 (基準比0.6%削減) ・ エアコンの温度設定 冷房28℃ 暖房20℃ ・ エアコンとサイクル扇の併用 ・ 2回/年エアコンの清掃 ・ OA機器、照明器具の省電力化設定 ・ 休憩時間は事務所の消灯を実施 ・ 窓のブラインド操作(太陽日射の低減)	目標：16,683kWh 実績：13,667kWh 達成率：122%	業務に支障が出ない範囲で目標達成が出来るように節電すること。 事務所照明のLED化実施。
	燃料使用量 (基準比0.7%削減) ・ エコドライブの励行 ・ 効率的な業務の徹底 ・ 定期的な車両整備 ・ 社内表示	目標：7,243L 実績：3,083L 達成率：235% (ガソリン・軽油)	現場への距離等に影響されるが、業務の効率化・アイドリングストップを徹底すること。
	廃棄物排出量の削減 (基準比0.6%削減) ・ ゴミくず、不要物の持込禁止の呼びかけ ・ 廃棄物の分別・リサイクル	目標：566kg 実績：146kg 達成率：388%	常に「ごみは分別しリサイクルする」を念頭に置き、日々の業務を遂行すること。
	水使用量の削減 (基準比0.6%削減) ・ 節水に心掛ける、コックを絞る	目標：398m3 実績：250m3 達成率：159%	次年度以降も継続
	グリーン購入の推進 (100%維持する) ・ 事務用品を対象に積極的に購入 ・ 再生コピーの活用	目標：100% 実績：100% 達成率：100%	次年度以降も継続
	製品への環境配慮(電線) ・ 机上ではなく極力現場実測し、ロスをなくす	目標：95% 実績：95% 達成率：100%	エコケーブルの仕様徹底(官庁物件)、ロスを無くす。
	社会貢献活動 ・ 年間5回会社周辺の清掃・美化活動の参加	目標：5回/1年 実績：5回/1年 達成率：100%	次年度以降も継続
	若手の雇用に向けての求人活動 ・ 年間3回求人活動を行う	目標：3回/1年 実績：3回/1年 達成率：100%	次年度以降も継続

7. 環境関連法規制等の遵守状況並びに違反、訴訟の有無

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りである。

適用される法規制	適用される事項	遵守状況
廃棄物処理法	<ul style="list-style-type: none"> 一般廃棄物及び産業廃棄物の保管、運搬・処分の委託、管理票(マニフェスト)の運用 「交付状況報告」(毎年6月30日までに提出) 	遵守
リサイクル法	<ul style="list-style-type: none"> 発生抑制(施工方法、資材選択) 再利用、再生利用、再資源化努力 	遵守
建設リサイクル法	<ul style="list-style-type: none"> 発注者への書面による計画等説明 工事着手する日の7日前までに必要事項を都道府県知事に届け出・発注者へ書面による完了報告 分別解体等 再資源化等の促進 再生資源の使用 	遵守
建設廃棄物処理 マニュアル	<ul style="list-style-type: none"> マニフェストに基づく適正処理の実施 	遵守
フロン排出抑制法	業務用エアコンについて3か月に1回、簡易点検・記録	遵守
排出ガス対策型建設機械普及促進規程	<ul style="list-style-type: none"> 排出ガス対策型であることの確認 	遵守
浄化槽法	<ul style="list-style-type: none"> 定期検査の実施(年1回の法定検査) 保守清掃の実施(年6回業者に依頼) 	遵守
建築物省エネ法	<ul style="list-style-type: none"> 知事に工事予定着手日21日前までに届出 	遵守
国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律(グリーン購入法)	事業者及び国民は物品を購入し若しくは借受又は役務の提供を受ける場合には、できる限り環境物品等を選択するように努力する。	遵守
地方自治体の各条例	<ul style="list-style-type: none"> 徳島県、徳島市の環境基本条例等に従う 	遵守

環境関連法規制等の順守状況の定期評価の結果、環境法規制等の逸脱はありませんでした。

また、過去3年間にわたって違反や訴訟もありませんでした。

現在まで関係当局より、違反等の指摘もありません。

8. 代表者による全体の評価と見直し・指示

[環境経営方針]

- ・次年度も継続事項とする。

[環境経営目標・環境経営活動計画]

- ・目標・活動計画は、次年度も継続事項とする。

[実施体制に関する見直しの必要性]

- ・組織に大きな変化は無い為、実施体制は現体制を継続する。

[総括]

1. 環境改善及び業務の改善（無駄を省く）に取り組む。
2. 資源の分別・再資源化を積極的に実践する。

9. 社会貢献活動（清掃活動）の様子



